

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 630 号
2013 年 12 月 1 日
発行
アスカ工業株式会社
〒444-0303
西尾市中畑町卯新田上28

各種金属 1 年間の 価格の比較

編集部

円相場の下落

1年間の相場変動で最も目立つものは円の大巾な下落である。このような大きな変動に対して、国内の消費者物価が敏感に反応しなかったことは、国民生活にとって大へん幸いであった。

金属相場全体にわたり、ドル建て国際相場が約10パーセント下落したことが、円建て価格の上昇巾を半減させる要因となった。例外として、A重油の上昇と金の下落が目目される。

来年への期待

本年の国際金属市況の弱含みが示すように、世界経済は全般的に足踏み状態で、大きく期待された新興国経済の躍進も期待ほどでなく、発展を阻害する多くの条件が表面化してきた。

来年は、ヨーロッパ諸国家の信用不安も小康状態にあり、先進諸国経済も安定状況にあることから、新興国の経済発展が減速しても世界全体として安定的発展の道を進むよう期待したい。

	2013年11月	2012年11月	$\frac{13}{12}$ 比
①アルミニウム (99.7%新塊)	210,000	185,000	1.14
②ダイカスト用亜鉛	240,000	210,000	1.14
③電気銅 (建値)	740,000	660,000	1.12
④電気鉛 (建値)	268,000	225,000	1.19
⑤電気亜鉛 (建値)	235,000	200,000	1.18
⑥錫	2,300,000	1,800,000	1.28
⑦ニッケル	1,500,000	1,500,000	1.00
⑧鋼材 (19mm異形棒)	62,000	54,000	1.15
⑨鋼材 (冷延1.6mm鋼板)	78,000	77,000	1.01
⑩鋼スクラップ (H2)	25,300	15,500	1.63
⑪アルミスクラップ (テンス)	76¢/ポンド	84¢/ポンド	0.91
⑫A重油 (S1.0)	79	65	1.22
⑬金	4,130円/g	4,550円/g	0.91
⑭円/ドルレート	100円	81円	1.24

(単位：特記なきものトン当り円)

冬季休日 12月28日(土)から 1月5日(日)まで

歳末一言



過去の花と未来の蕾

岡田 正直

“過去が咲いている今、未来の蕾がいっぱいの今”
これは著名な陶芸家の言葉のあるセミナーの講師が示されたもので、実に意義深い言葉と思います。過去・現在・未来と連綿と続く絶えることのない時間の中で、今日を迎えられる現実を思うと、実に多くの方々に支えられている事を実感します。

昨今の当業界の競争はグローバル化、熾烈化の一途です。定着感のある海外産合金地金の流入に加え、近年はアルミニウム・スクラップの輸出増加という新たな事態に晒され、大きな危機感を持ちます。止まる事のないコスト競争に打ち勝たなければ、冒頭の言葉のように、今を未来の蕾にすることは出来ません。

我々が何をすべきか、まさに真価が問われています。創業以来、幾多の困難を乗り越えられた先人、先輩の思いを胸に、この厳しい環境を乗り切る所存です。

業界多難な折、本年1年の皆様のご愛顧に心より感謝申し上げます、激変の来たる年も尚一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます、年末のご挨拶とさせていただきます。有難うございました。

(アスカ工業 取締役)



駿馬の年

杉山 勝己

平成25年度春先に発表された「アベノミックス」の影響、日銀の金融緩和策、また為替対策等により超円高の修正で、年末にかけて為替が100円大台となり、株式相場の上昇、上場企業の業績回復と、日本経済は大きく転換しました。

弊社に於いては、昨年5月より新立地、中畑町へ本社・工場を全面移転し、新しい環境、新しい設備により生産体制を一新いたしました。その結果、品質も生産量も高い水準で推移しています。

一方、世の中は国内産業の空洞化、企業の海外移転、少子高齢化、千兆円もの借金大国、消費税の引き上げなど様々な問題をかかえています。失業率の低下、賃金の上昇、購買力の増大という本格的な景気上昇によって、いくつもの関門を克服しなければなりません。

このような経済環境のなか、弊社の高い生産性と品質は、本年に引き続いて新年も一層需要業界の発展のお役に立つことを大きく期待しています。

お取引先の皆様のご支援に深く感謝いたしますと共に、駿馬の新年にしたいと思います。

(アスカ工業 取締役)



防災訓練

11月9日

11月9日(土曜日)、西尾消防署の指導のもと防災訓練を実施した。(写真・左)

実際の火災発生を想定した消火器の使用実習をはじめ、各種の災害の予防と災害発生時の緊急対応法の指導を受けた。

中畑新工場における最初の防災訓練は大そう有意義に終了した。

歳末一言



不注意

有馬 公一

リーマン・ショックや東日本大震災、超円高などの逆風を、世の中の人はみんなで歯を食いしばって乗り越えてきたと思います。

そんな中、災害が発生した後に、「本人の不注意」という言葉をよく耳にします。「不注意」というのは簡単です。「注意」の前に「不」をつければいいのですから。

人間の注意は、その瞬間毎には一つしかできません。一方に注意すると、その瞬間、他方は必ず不注意になると言う事です。もし災害が起きたとき、不注意と片付ける前に、その人の注意はどこに向っていたのかを調べなければなりません。

現場というのは、基本的にいい仕事をするために注意していますから、それ以外のところは全部不注意と考えるべきです。

問題が発生したとき、経営者が決断する優先順位として「安全が第一」が来ます。労働災害は職場の何らかの不具合が直接人に向う現象で、待ってくれません。

来年こそ無災害で行こう！

(アスカ工業 常務取締役)



復興予算の流用

天野 久

東北震災の復興予算が、全く無関係の地域で道路の整備事業、かたつむりの駆除、青少年の海外派遣事業に使用、あるいは計画されたという新聞報道に唖然とさせられた。

その後、この全く奇怪に聞くにたえない話の後始末がどのように処理されたか興味を持っていたが、公表されたという新聞記事はないようである。

予算ブドリ合戦は民主主義中央集権の恥部であることは承知しているものの、震災復興予算のブドリはまことに常識を越える。そしてこの発案者と、プランをOKしたトップ官僚の処遇に興味があったが、一切これらの報道はない。

復興のため善意の寄金を抛出し、さらに復興目的税を納めつける国民にとって、何とも大へんやり切れない話だ。

今日、話題の特定秘密保護法案によって、不愉快きわまるこのような話題は秘密のベールで包み込み、国民の耳目にふれさせない方が、我々善良な国民は仕合せと云うべきかも知れぬ。

(アスカ工業 取締役会長)

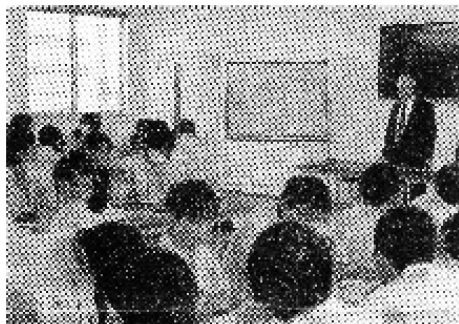
新春 商売繁昌 交通安全 祈願会

1月17日三ヶ根観音

第30回新春商売繁昌・交通安全祈願会は、来年1月17日（金曜日）に三河湾国定公園吉良海岸の吉良観光ホテル（右写真）と三ヶ根観音において行われるはこびになった。

アスカ工業株式会社の原料納入事業所の代表80名は吉良観光ホテルに参集、天野久会長の「午年を占う」と題する新春放談を聞き、その後バスで三ヶ根山頂に登り、三ヶ根観音で商売繁昌と交通安全の祈願会を開催する。





社内情報

- ◎11月15日、愛知県立碧南工業高等学校（筒井好幸校長）の環境工学科1年生43名は、天野卓社長の特別授業（写真・上）のあと、工場見学会を大へん熱心に行いました。
- ◎同日、一般社団法人東海北陸鋳山会（吉田亮理事長）の会員20名の皆さんが工場見学会を行いました。東海・北陸の鋳山業界の皆さんで、天野卓社長の会社説明と工場見学会を有意義に行いました。（写真・下）



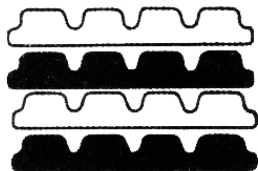
編集後記

- 第30回商売繁昌・交通安全祈願会は1月17日に開催と決定いたしました。30年にわたる皆様のご支援を深謝申し上げます。
- 本年も、例年以上の大勢様のご参会をいただき、盛会に行われるより期待しています。
- 国内・国外のご愛読者の皆様に、1年間のご愛読とご支援を厚くお礼を申し上げます。
- 皆様お揃いで良い年をお迎えいただきますようお願い申し上げます。

アルミ缶リサイクルング 鋳造用アルミニウム合金地金



アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録
アスカ工業株式会社

〒444-0303
愛知県西尾市中畑町新田上28
TEL (0563) 77-0500 ㈱
FAX (0563) 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>